

科目名	保育実習指導	教員名	山田・勝谷・小西 岡・淀野	開講	保育科	1年次	後期
<p>・目的と内容</p> <p>この授業では、施設実習をより豊かにするために、以下の目的のもと展開されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設実習の意義と目的を理解し、保育について総合的に学ぶ。 2. 施設見学実習や既習の教科の内容やその関連性を踏まえ、実践力を培う。 3. 保育の観察、記録及び自己評価等を踏まえた保育の改善について実践や事例を通して学ぶ。 4. 保育士の専門性と職業倫理について理解する。 5. 実習の事後指導を通じて、実習の総括と評価を行い、保育に対する課題や認識を明確にする。 							
<p>・授業計画 [単位数：1単位、授業週数：15回]</p> <p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設実習に臨むにあたって：実習園確認・施設見学の反省 2. 児童福祉施設等の理解(1) 3. (2) 4. (3) 5. 児童福祉施設職員の専門性と職業倫理 6. 特別講義(1)：知的障害者施設の実際 7. 特別講義(2)：児童養護施設の実際 8. 特別講義まとめ 9. 観察・記録・評価：日誌の作成(1) 10. :日誌の作成(2) 11. 実習に向けての準備(1) 12. 実習に向けての準備(2) 13. 実習に向けての準備(3) 14. 実習に向けての準備(4) 15. 全体総括 							
<p>・講義の進め方</p> <p>1年次の講義は、実習までに準備しなければならない知識、技術、心構えなどの全般と、実習の初歩的な実践能力を身につけることを目標に進めます。</p> <p>施設実習の事後指導は、保育実習指導の時間に行います。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>授業の参加態度、出席率(重要)実習に対する準備の程度、実習先より提出された評価、実習中の実習日誌、指導案、その他の資料をもって総合的に評価します。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>毎時間、実習にかかわる重要な事柄にふれますので、この講義は特に重視して臨んでください。実習先では、遅刻、欠席、提出物の遅れは厳しく評価されます。この講義でも遅刻、欠席、提出物の遅れは厳しく評価しますので注意してください。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：幼稚園教育要領・保育所保育指針 参考書：必要に応じてプリントを配布する</p>							